



教えて！新年度予算

令和2年度予算の主な事業、意見等

予算審査
特別
委員会

令和2年度予算事業、委員会審査の質問・意見等について主なものを掲載します。

一の橋バイオレッジ

特用林産物栽培研究所運営事業を一部民間委託

令和2年度から「NPO 法人地域おこし協力隊（以下、「NPO」という）に作業主体を委託する。

町職員は、技術承継のために、令和4年度までを目途に、引き続き栽培業務に携わる計画である。

（問）条例改正を行わないで委託することはできないのではないのか。

（答）条例改正せずに委託することは問題ない。

（問）NPOへの委託は、公募を経たない手続きに問題はないか。

（答）ルール上問題はない。

行財政改革

行政情報告知端末に代わ

る新方式については、スマートフォンアプリ「LINE E」とテレビのデータ放送の活用。第8次行政改革大綱、行財政集中革新プランを推進する。

（意見）公共施設個別管理計画の見直しを速やかに行うべきである。未利用地を中心に土地利用のあり方を検討すべきである。

SDGsプロジェクト

「2030年における下川町のありたい姿」の実現に向けた取り組みを推進する。

（意見）総合戦略の策定が1年遅れているので、速やかに策定すべきである。

（意見）SDGs関連予算で、随意契約により町外事業者への多額の支出が予定されるが、町内にノウハウが蓄積されるよう配慮すべきである。

防災・危機管理

「防災担当マネージャー」

を新年度から配置する。サードマップ更新では、市街地の計画浸水水位を公共施設の壁に表示するなど、公区総会等で周知を予定している。

（意見）感染症予防を目的とした備蓄を充実すべきである。また、防災担当者は庁舎の総括的な部署に設置し、有効活用すべきである。

公区制度

会計年度任用職員制度の導入に伴い、「公区長」は特別職非常勤職員から私人となる。

（意見）新しい身分の「公区長」への町からの委託根拠を明確にすべきである。

保健福祉

高齢者通院助成事業、保健推進委員活動の廃止、八ピネス事業に介護予防事業のメニューを増やす。社会福祉運動会は、参加者の安

全確保対策として熱中症対策や時間短縮などを検討する。

農業

担い手の確保・育成のために、新規就農等支援事業を推進する。

（意見）就農予定者に提供する情報について再検証すべきである。新規就農者向け住宅の適正な活用を図るべきである。

五味温泉

屋根の修繕工事を計画している。

（問）他にも修繕が必要な箇所があるのではないか。

（答）浴室の天井やトイレの状況について、早急に調査し、速やかに対応したい。